

2020年4月12日 スペースたんぽぽ 講座番号 605 新ちょぼゼミシリーズ「オルタナティブな日本を目指して」(ちょぼちょぼ市民によるちょぼちょぼ市民のためのゼミナール) 第42回

## 戦後改革の歴史的位相：帝国の解体と象徴天皇制

講師：山田 朗 (やまだ あきら) さん

博士(史学/東京都立大学) 明治大学文学部教授 明治大学平和教育登戸研究所資料館館長  
日本近現代の国家戦略史・軍事史・天皇制・植民地支配・戦争責任の諸問題、歴史認識・歴史教育論

我が国における歴史歪曲主義が安倍政権になって以降、一段とひどくなり、隣国の韓国をはじめ、大日本帝国による侵略戦争で被害を受けた多くのアジア諸国との関係が悪化する大きな原因となっています。1945年、大日本帝国がアジア太平洋戦争で敗北をし、天皇制軍国主義の国家体制が崩壊した際に、圧倒的多数の国民は、戦争の愚かさや自国の市民的不自由のおかしな支配体制とに気が付き、アメリカの占領下ではあったけれども、徹底した平和主義に加えて国民主権や基本的人権の尊重を謳った日本国憲法が制定され、思想信条の自由の保障や教育の民主化や男女平等や農地改革の実施などなど、政治、経済、社会の全領域にわたって「戦後改革」(民主化改革)が実施されました。それから約75年、日本は戦後の経済繁栄の中で、そのスタートとなった「原点」を忘れてしまっていないでしょうか。今回は日本の近現代史にお詳しい山田朗先生においでいただき「戦後改革の歴史的位相：帝国の解体と象徴天皇制」というテーマでご講演をいただきます。みなさまのご参加をお待ちしています(なお、当日は最初の1時間程度で主催者から事務連絡やプレゼンを予定しています)

**4月12日(日) 13時半～16時半(開場13時)**

会場：スペースたんぽぽ 参加費(資料代含む)：800円(学生400円)

たんぽぽ舎のあるダイナミックビルの4階 JR水道橋駅西口から5分：水道橋西通りを神保町方面に向けて左折、グローバルスポーツビル、GS跡地(セブンイレブン)を過ぎて鉄建建設本社ビルを過ぎたら左折。

東京都千代田区神田三崎町2-6-2 tel 03-3238-9035 fax 03-3238-0797

Email: [nonukes@tanpoposya.net](mailto:nonukes@tanpoposya.net) URL: <http://www.tanpoposya.com/> 山田朗さん

